



令和3年6月17日

自治体初となる『サステナビリティボンド』の発行を目指します！ （愛称：『北九州市SDGs未来債』）

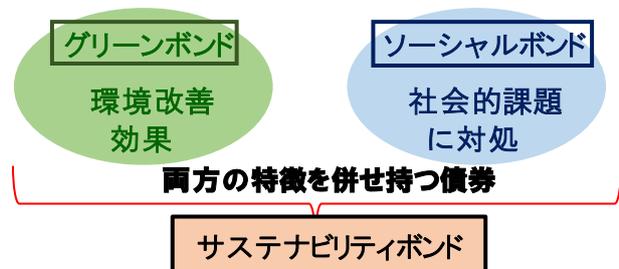
1 サステナビリティボンドの発行について

本市は、「北九州市SDGs未来都市計画」で掲げる、SDGs戦略（ビジョン）達成に向けた取組を推進するための資金調達の一環として、**自治体初となるサステナビリティボンドの発行**を目指します。

サステナビリティボンドとは、ESG債の一種であり、グリーンボンド、ソーシャルボンドの両方の特徴を併せ持つ債券。特徴としては、インパクト（改善効果）に関する情報の公表や、第三者機関による評価が求められる。

Environment
環境対応
Social
社会貢献
Governance
企業統治

【ESG債のイメージ】

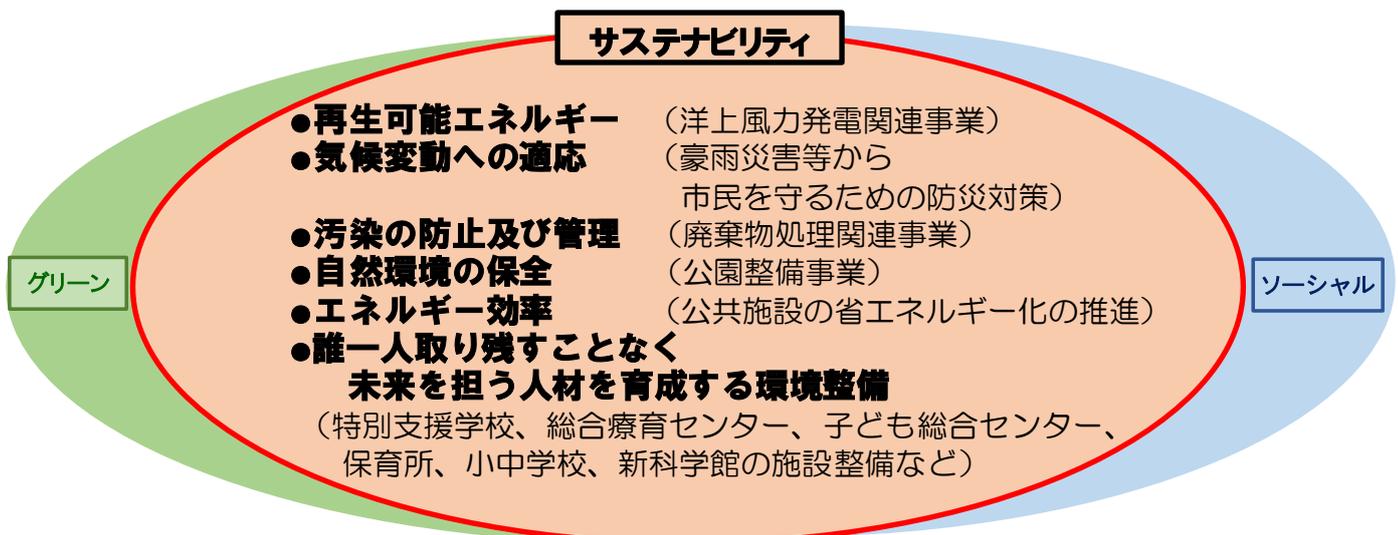


【発行概要（予定）】

- 名称：北九州市サステナビリティボンド（愛称：『北九州市SDGs未来債』）
- 年限：5年債又は10年債（満期一括償）
- 発行額：100億円程度を目指す
- 発行日：令和3年9～10月（予定）
- 対象：機関投資家（但し、**個人投資家（市内）にも購入して頂ける仕組みを検討中**）

2 サステナビリティボンド活用事業のイメージ（令和3年度に実施する事業）

本市のSDGs未来都市計画で掲げる、SDGs戦略（ビジョン）達成に向けた取組に係る施設整備事業



3 発行意義

- 既存投資家に加え、E S G投資に関心が高い新たな投資家の開拓
 - ・E S G投資を通じた社会的責任を果たすための投資機会を提供
 - ・本市のSDG sに関する先進的な取組の理解を促進
- 本市の資金調達手段の多様化・安定化を促進
- SDG sのトップランナーを目指す本市が、自治体初となる「サステナビリティボンド」を発行することで、債券市場における本市の市債の評価を向上（他地方債との差別化）
- 本市のSDG s未来都市計画で掲げる、SDG s戦略（ビジョン）達成に向けた取組を資金面で下支え及びインパクト（改善効果）に関する情報を公表

4 今後のスケジュール

- 6月中旬～8月 発行日、発行額、活用事業などの決定
第三者機関による評価取得
- 9～10月（予定）サステナビリティボンド発行（金利等の条件決定）

（参考）他の自治体におけるE S G債の発行実績（北九州市調べ）

○グリーンボンド（令和2年度：3団体）

- ・東京都（①100億円、5年 ②100億円、30年）
- ・長野県（50億円、10年）
- ・神奈川県（50億円、5年）

○ソーシャルボンド（令和3年度）

- ・東京都が地方公共団体初のソーシャルボンドの発行（300億円、5年）を公表（令和3年6月4日プレスリリース）

○サステナビリティボンド

- ・これまでに自治体で発行団体なし

【お問い合わせ先】

北九州市財政局財政課 岩崎、徳永
TEL：093-582-2003